

会議要旨

【開催概要】

会議名称	令和元年度 第2回上牧町子ども・子育て会議
開催日時	令和元年 11月21日(木) 13:00~14:00
開催場所	上牧町保健福祉センター(2000年会館) 2階 会議室1
出席委員 (名簿順表記)	・福留委員・佐野委員・喜田委員・中村委員・暁委員 ・今中委員・辻井委員・土井委員・植村委員・谷口委員 ・山田委員・渡邊委員・福井委員・濱田委員・塩野委員 ・青山委員・林委員・丸橋委員 (計18名)
欠席委員	・廣田委員・藤岡委員・川島委員・下地委員
事務局	住民福祉部こども支援課：寺口課長、萩原課長補佐、水本係長 計画策定委託業者：(株)ぎょうせい(藤山)
会議次第	1. 開会 2. 議事 (1) 第2期上牧町子ども・子育て支援事業計画(素案の検討) (2) その他 3. 閉会
公開 / 非公開	公開
傍聴者	0人
その他	なし

【議事要旨】

	<p>1. 開会</p> <p>本日の会議の成立の確認。(委員 22 名中 18 名出席)</p> <p>2. 議事</p> <p>(1) 第 2 期上牧町子ども・子育て支援事業計画 (素案の検討)</p> <p>(資料をもとに素案を説明)</p>
会長	<p>例えば民間でこれはいいなと思う子育て事業みたいものをやられているとしたら、それを応援する形でのサービスというのは考えておられるのか。例えば直近では今度の土曜日にかんまきガーデンというのがある。あれは去年はじめて実施されたが民間の人がやられて非常に子どもや親が楽しんでおられるが、僕個人から見れば上牧町における子育て環境としてはものすごくいい取り組みだったと思う。一民間の人がやられるわけなので、それについて町としてはどのような支援ができるのか。どうぞ自由によってくださいなのか。その点をお聞きしたい。</p>
事務局	<p>去年からかんまきガーデンというのが始まっている。去年個人的に参加させていただいて、子どもがいきいきとしていい催しだったと思っている。今年度に関しても 11 月 23 日に開催される予定である。子ども支援課もコラボというか、そこに一緒に参加させていただいて、子育てセミナーを開催する予定となっている。それに伴い部屋の貸出しとかこちらの方も一緒に参加させていただくということで、費用の負担であるとか広報にかんまきガーデンのチラシを入れさせていただくというの、こちらの方で用意してホームページ等での掲載もさせていただいている。何か協力できるところや子育てのため支援のためにできることであれば、こちらもいろいろ考えながら一緒にさせていただきたいとは思っている。</p>
会長	<p>例えば 39 ページ。地域の子育て力の向上というところに例えばそういうふうなことを謳うというのはちょっといいすぎか。あくまでも民間支援を入れるのは難しい問題なのか。</p>
事務局	<p>民間のボランティアの方がどういう趣旨でということもありますが、集うことで地域との関わりふれあい等もあると思う。閉じこもるのではなく外に出ることによってつながりが出来ていくと思うので、上牧町としても手助けできることであればどんどんしていきたいと考えている。</p>

委員	46 ページだが、生き活き対策課がやっている子育て関連の事業をずらずらっと書いていて今さらなのだが抜けているものがある。3年目になるがほほえみ教室というのを第二小学校でさせていただいている。毎週火曜日と金曜日に行っている。施策の内容は広報にもよく書かせていただいているが小集団で子どもさんに応じた指導遊びを用いながら療育を行う教室をずっとやっている。遅くて申し訳ないが付け足しをさせていただけたらと思う。
事務局	ほほえみ教室については記載を追加するように修正する。今、課長からあったように他の取り組みと他の担当課もあれば精査して計画に記載したいと思う。
委員	おやつ教室、親子食育料理教室が施策ナンバー57にあるが、下の子にアレルギーがあって食べられるものが限られている。地域のおやつ教室に参加したいが卵と乳製品がダメでおやつ教室が2回とも同じメニューで実施されているので1回はアレルギーが入ってなくても作られるものにしていただけたら食に対してみんなで同じメニューを食べられるという機会を持たせたいと思う。最近どこに行ってもメニューの下にアレルギー表示があるなど表示も増えてきて後ろにアレルギーに含まれているものの表示が今まで書いていなかったものでも書いているものが増えているので、アレルギーのお子さんが増えていることに対して実施政策みたいなものが年に一回でもあれば、他の町との差になるかなと思う。
委員	生き活き対策課ですが、おっしゃる通りと思う。最近そういう細かい表示になっているので、そういう教室も検討したいと思う。
委員	54 ページの町内から町外へというのと町外から町内へというのと足していったら、流入が 358 で流出が 49 となっている。香芝とか河合とか広陵とか王寺とかそういったところから流入が多いのだろうか。それを医療構想なんかでも病床が足りているか足りてないか、他県から入ってきたり他の市町村から入ってきたりされるので患者さんが流入したり流出したりされる。それで病床数を検討したりするが、この場合これだけたくさんの方が流入しているとそれで上牧町の方が十分入園されているのかどうか。それは上牧町が整備しないといけないことなのか。それをどう考えたらいいのか教えていただけたらと思う。
事務局	現在、上牧町において待機児童がいない状態なので町外の子どもを受け入れても町内の子どもについては大丈夫と考えている。 補足させていただくと、まず町内の児童を優先という形をとらせていただいているため、待機児童はいないということである。
委員	子ども食堂について、伺いたいのだが。

事務局	子ども食堂という形で登録されているのは現在2か所である。
委員	それはまったくボランティアで食材とかを購入されて提供されているのか。
事務局	各団体が自分たちで近所の農家の方の材料をいただいたりフードレスキューというものを使われたりして開催されていると聞いている。
委員	その継続性に関してどうなのか。そういう状態でずっと維持できるということなのか。
事務局	おそらく維持するように各団体は努力していただいていると思う。町としてはどこかの部分でそういう形で行っていただいているので、金銭的な補助ではないが場所の提供を無償で行っている。それ以後の食材の補助とかの部分には踏み込んでいないが、調理室の場所代・光熱費それを全部こちらで補助させていただいている。
委員	その中に飲食店とかは入っていないか。
事務局	現在、飲食店は入っていない。
	<p>(2) その他</p> <p>●12月下旬から1月上旬にパブリックコメントを実施。2月中旬頃に最終の会議を開催予定。</p> <p>3. 閉会</p> <p style="text-align: right;">以上</p>